

## 平成30年度事業計画

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

### 1. 第25回地域保健福祉研究助成

第12回シニアボランティア活動助成

第27回ビジネスパーソンボランティア活動助成

(定款第4条第1号並びに第2号に該当)

#### 【受贈者の決定と贈呈式の開催】

公募により応募内容の中から選考委員会で選定のうえ、理事長が受贈者・助成金額を決定し、贈呈式を開催する。

(日程)

- ・公募期間 4月1日(日)～5月25日(金)〔当日消印有効〕
- ・選考委員会の開催 7月23日(月)
- ・贈呈式の開催 9月10日(月) 近畿地区贈呈式  
9月25日(火) 関東地区贈呈式  
9月～10月中 近畿地区・関東地区以外は原則として  
各県にて開催

(選考委員) (五十音順) (敬称略)

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| 大井田 隆  | (日本大学医学部 特任教授)          |
| 齊藤 貞夫  | (関東学院大学社会学部 客員教授)       |
| 白澤 政和  | (桜美林大学大学院老年学研究科 教授)     |
| 多田 羅浩三 | (一般財団法人日本公衆衛生協会 会長)     |
| 筒井 のり子 | (龍谷大学社会学部 教授)           |
| 早瀬 昇   | (社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事) |
| 里 宇明元  | (慶應義塾大学医学部 教授)          |

(注) 選考委員会による受贈候補者選定後の受贈者・助成金額の決定は、理事長に一任することとする。

#### 【事業内容】

##### (1) 地域保健福祉研究助成

###### ① 応募資格

- ・保健所、衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員
  - ・都道府縣市町村の衛生および福祉関係職員
  - ・保健・医療・福祉の実務従事者  
大学病院の職員等は応募対象者に含む。(ただし、大学の教職員、大学院生の研究は除く。)
- \*ただし、前年度に当財団の助成を受けた人は除く。

###### ② 研究課題

- ・地域保健および地域福祉に関する研究
- ・在宅・施設の医療、福祉および介護に関する研究

- ・その他住民の健康増進に役立つ研究

③助成金額（総額 1,100万円以内）

1件 原則30万円

特に優秀な研究については50万円限度で助成

(2) シニアボランティア活動助成

①応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア（年齢満60歳以上）が80%以上のグループ。

\*ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

②対象となる活動

- ・高齢者福祉に関するボランティア活動
- ・障がい者福祉に関するボランティア活動
- ・こどもの健全な心を育てるための交流ボランティア活動

③助成金額（総額 ビジネスパーソンボランティア活動助成と合わせて原則900万円以内）

1件 原則10万円

特に内容が優れている場合は20万円限度で助成

(3) ビジネスパーソンボランティア活動助成

①応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン（会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主）が80%以上のグループ。

\*ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

②対象となる活動

シニアボランティア活動助成と同じ

③助成金額（総額 シニアボランティア活動助成と合わせて原則900万円以内）  
シニアボランティア活動助成と同じ

(4) 研究・活動報告の財団ホームページへの掲載

平成29年度「地域保健福祉研究助成」「シニアボランティア活動助成」および「ビジネスパーソンボランティア活動助成」受贈者の研究・活動成果を財団ホームページに掲載する。

2. 健康小冊子の発行

(定款第4条第4号に該当)

平成30年度は、健康小冊子「糖尿病」(仮称)をテーマに健康小冊子を1冊発行する。

### 3. 福祉事業への助成

(定款第4条第5号に該当)

以下の福祉事業に対し助成する。

- (1) 社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団の福祉事業 (20万円)  
高次脳機能障害講演会 (東京、大阪)
- (2) 大阪府「健康おおさか21推進府民会議」が主催する事業 (20万円)

以 上